

皆川治鶴岡市長、阿部知弘商工観光部長をお招きし「鶴岡市長との懇談会」を開催しました。

懇談会では、初めに皆川市長より「第2次鶴岡市総合計画後期基本計画」の5つの加速化アクション等の説明のほか、消滅可能性自治体と言わながる鶴岡市であることなど、鶴岡市の経済についてご説明いただきました。その他、鶴岡西工業団地に隣接した新たな産業団地の開発計画や、先端業団地の開発計画や、先端



## 青年部

■日時 / 9月18日(水) ■出席者 / 20名

■会場 / 懇談会・鶴岡商工会議所会議室

■懇親会 / カフェスタジオサンク

研究産業支援センターの現状、がんばる中小企業応援事業補助金、ユネスコ食文化創造都市10周年企画「つるおかふうどフェスタ」、ふるさと納税の取組み、新図書館の整備など、幅広い市政活動についてご説明いたしました。

その後、青年部秋山専務が、令和6年度の活動として6月例会で開催した「ふるさと納税勉強会」や9月に開催予定の「ぎんざ秋まつり・PARKLET CHALLENGE」との「おかねフェス」について説明しました。

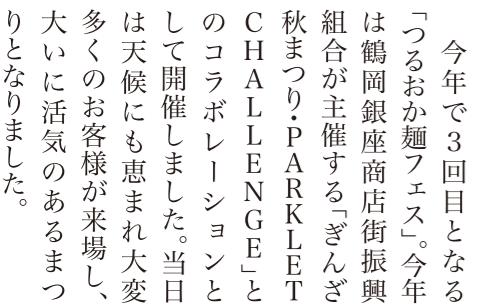
また、令和7年9月12日(金)～13日(土)に開催予定の「日本商工会議所青年部第44回東北ブロック大会山形つるおか大会」について、金野大会会長から概要を説明しました。2日間で全国から1,500人以上の青年部会員が来鶴する本大会は、鶴岡市をPRする絶好の機会となるため皆川市長へバックアップを求めたところ、「こんなに沢山の方が来鶴する機会はない。全府体制でバックアップしますので一緒に大会を作り上げましょう」と協力体制をお約束いただけました。

今年で3回目となる「つるおかねフェス」。今年は鶴岡銀座商店街振興組合が主催する「ぎんざ秋まつり・PARKLET CHALLENGE」とのコラボレーションとして開催しました。当日は天候にも恵まれ大変多くのお客様が来場し、大いに活気のあるまつなりました。



皆川治鶴岡市長、阿部知弘商工観光部長をお招きし「鶴岡市長との懇談会」を開催しました。

懇談会では、初めに皆川市長より「第2次鶴岡市総合計画後期基本計画」の5つの加速化アクション等の説明のほか、消滅可能性自治体と言わながる鶴岡市であることなど、鶴岡市の経済についてご説明いただきました。その他、鶴岡西工業団地に隣接した新たな産業団地の開発計画や、先端



山形県の最低賃金が改正されました  
.....令和6年  
10/19～  
[時間額]  
**955円**  
55円  
UP

山形労働局労働基準部賃金室  
TEL.023(624)8224  
庄内労働基準監督署  
TEL.0235(22)0714  
賃金に関する  
お問い合わせは

■日時 / 9月29日(日)

■会場 / 鶴岡銀座商店街

青年部ベースでは、鶴岡の給食人気ナンバー1

ワンメニューでもあるリヤンパンメンや、わためめ、ポップコーン等の販売を行いました。来店者からは「なつかしい」「食べられて嬉しい」などの声をいただきました。お客様との交流も図ることができました。

PARKLET CHALLENGE つるおかねフェス2024

■日時 / 9月29日(日)

■会場 / 鶴岡銀座商店街

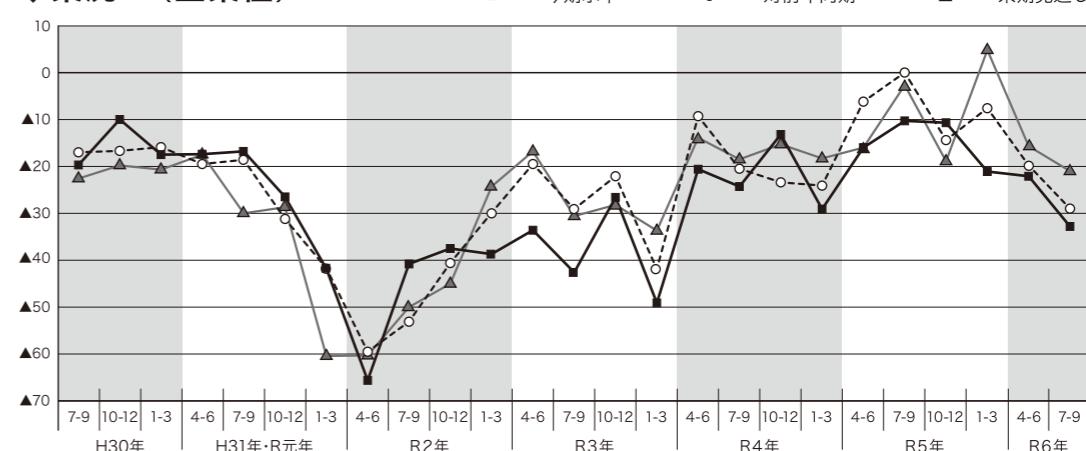
今年で3回目となる「つるおかねフェス」。今年は鶴岡銀座商店街振興組合が主催する「ぎんざ秋まつり・PARKLET CHALLENGE」とのコラボレーションとして開催しました。当日は天候にも恵まれ大変多くのお客様が来場し、大いに活気のあるまつなりました。

## 鶴岡商工会議所景況調査

令和6年7～9月期

\*調査対象:会員事業所200社 \*回答数:125社(回答率62.5%)

## ◆業況DI(全業種)



## ●経営上の問題点

## ↑建設業

経営課題では、「従業員の確保難」が最も多くなっており、次に「材料価格の上昇」が挙げられている。業況においてはすべての項目で改善がみられるが、事業者からは、材料費や燃料費の高騰が続き、加えて人材確保が難しい状況で、事業所の廃業や倒産も増えているように感じるとの声があった。

## 🔧製造業

経営課題は、前回調査と同様に「原材料価格の上昇」が最も多く、次に「人件費の増加」と「従業員の確保難」が続いている。事業者からは、原材料、電気・ガス・ガソリン、賃金の上昇に加えて人手不足、人材の確保、外国人実習生の受け入れ等において大変苦慮しているとの声があった。

## ▣卸売業

経営課題は、前回調査と同様に「仕入単価の上昇」が最も多くなっており、次に「人件費の増加」となっている。事業者からは、市場相場の高騰、県外大手企業の進出の影響、人口減への備え、原材料・人件費・物流・ユーティリティコストの上昇に伴う価格転嫁など、多くの課題が挙げられている。

## 👕小売業

経営課題では、「仕入単価の上昇」「人件費以外の経費の増加」に加え、「消費者ニーズの変化への対応」が多くなっており、次に、「人件費の増加」が続いている。事業者からは、消費は徐々に増えつつあるも原材料価格の高騰や人件費等の増加により業況の好転までは至らず、またネット通販の増加等、顧客ニーズの変化への対応にも苦慮しているとの声があった。

## ★サービス業

経営課題は、「材料等仕入単価の上昇」と「人件費の増加」が多くなっており、次に「人件費以外の経費の増加」が続いている。事業者からは、旅行支援が終了してからの需要の停滞が続き、また、天候や災害などの影響が売上に大きく響いているとの声があった。

## 付帯調査

## »»» 価格協議・価格交渉の場面における課題について

政府では、適切な価格転嫁を我が国の新たな商習慣としてサプライチェーン全体で定着させていくための取引環境を整備する観点から、下請法の見直しを視野に「企業取引研究会」を立ち上げ議論が行われている。今回の付帯調査では、各事業所の価格協議・価格交渉の場面における課題について調査を行った。

その結果、全体では「課題はない」と回答した事業所が45.1%と最も高く、一方で「指針や交渉様式についての取引担当者の認識が不足している」と回答した事業所が21.2%、「発注者が協議や交渉の要請に応じない」が8.9%、「詳細な根拠資料提出を求められ協議を進められない」が7.1%、「その他」が17.7%となった。

その他の声として、価格交渉に費やす時間がかかり過ぎる、価格転嫁の結果売上が減少した、市場価格が安く価格転嫁できない、タイミングに迷っている等、スムーズな交渉ができていない事業所が多く見受けられた。

鶴岡市経済動向  
資料を公開しています

地域経済の動きを知る為の資料としてご利用ください。

・今期水準(令和6年7-9月)は、10.7ポイント悪化し、▲32.8となった。

・対前年同期(令和5年7-9月)は、9.2ポイント悪化し、▲29.0となった。

・来期見通し(令和6年10-12月)は、5.3ポイント悪化し、▲21.0となった。

